

開館カレンダー



赤枠は見計らい選書開催期間です。
ぜひ読みたい本を選んでください。
ご協力をお願いします。

1月18日、2月15日は、新着図書受入日です。

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1 9:00-18:00	2 9:00-18:00	3 close	4 close
5 close	6 9:00-18:00	7 9:00-18:00	8 9:00-18:00	9 9:00-18:00	10 9:00-18:00	11 9:00-16:00
12 close	13 9:00-18:00	14 9:00-18:00	15 9:00-18:00	16 9:00-18:00	17 9:00-18:00	18 close
19 close	20 9:00-18:00	21 9:00-18:00	22 9:00-18:00	23 9:00-18:00	24 close	25 9:00-16:00
26 close	27 9:00-18:00	28 close				

図書館の最新情報はこちら！



貸出ランキング

(2016年10月-2016年12月)

順位	タイトル	2階企画展示コーナーに設置している場合もあります。	配置場所	請求記号
1	人工知能は敵か味方か/ ジョン・マルコフ著；瀧口範子訳		3F	007.1/Jiwt
1	入門Python3 / Bill Lubanovic著；長尾高弘訳		3F	007.64/Nyps
3	希望荘 / 宮部みゆき著		3F	913.6/Ki
4	陸王 / 池井戸潤著		3F	913.6/Ri
5	大人のための読書の全技術 / 齋藤孝著		文庫本[2F]	M081/Et/Ch-Sa

図書館Nav 16



東京情報大学

年4回
2017年1月

新着図書コーナー

今日の新着図書を一部ご紹介いたします！(1月18日から展示します)
『早期内定のトリセツ』日本経済新聞社編(日本経済新聞出版社)など、就職活動に役立つものから、
『CGクリエイター検定エキスパート・ベーシック公式問題集』CGクリエイター検定問題集編集委員会監修(画像情報教育振興協会)、
『公務員試験「大卒程度」警察官採用試験問題集』資格試験研究会編(実務教育出版)など、専門資格の本も多数入荷しました。

専門書では、
『闇(ダーク)ウェブ』セキュリティ集団スプラウト著(文春新書1086)
麻薬、児童ポルノ、偽造パスポート、偽札、個人情報、サイバー攻撃……。サイバーセキュリティ集団がその実態に迫ります。
『Homemade SF Book』タイム涼介著(玄光社MOOK)
After Effectsで作るSF動画のテクニックが満載！など。



読み物では、『万能鑑定士Qの推理劇Ⅲ、Ⅳ』松岡圭祐著(角川文庫)、
『いとみちく二、三の系』越谷オサム著(新潮文庫)などシリーズ作品のほか、『ふせんの技100』館神龍彦著、趣味の文具箱編集部編集(エムック 3484) ふせんの多種多様な使い方を紹介しています！
『名画で読む！ 神話とおとぎ話の世界』木村泰司監修(綜合ムック)
ヨーロッパの幻想的な世界観を余すところなく紹介しています！
などなど。

その他の紹介しきれない新着図書につきましては、東京情報大学図書館HPにて確認することができます。

図書館は、皆さんからリクエストしていただいた図書も受け入れています。
リクエストコーナーは4号館2階図書館受付カウンターの右脇と3階蔵書検索端末脇の2ヶ所にあります。
図書館のHP、資料検索(webOPAC)からもリクエストできます。

今月の企画展示

「笑い」

人を笑わせるコツ、落語、読んだら思わず笑ってしまう本などを集めました。
お腹の底から大笑いをして明るい新年を迎えましょう！
2階入口付近の企画展示コーナーで開催中です！



千葉市図書館情報ネットワーク協議会加盟館 紹介展に参加しました！



10/21～11/11の期間に、千葉市生涯学習センター1階のアトリウムガーデンにて、加盟館紹介展が開催されました。各図書館、掲示物がとても個性的で参考になりました。



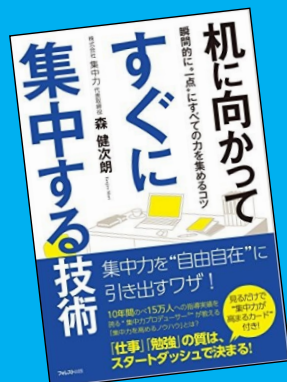
当図書館スタッフの
力作です！
いいねシール、
たくさんいただきました♪



定期試験・論文対策！

勉強に集中できない、論文に行き詰った、そんなときは、是非図書館をご利用ください。
図書館には、たくさんの参考書が揃っています。

「机に向かってすぐに集中する技術：瞬間的に“一点”にすべての力を集めるコツ」
(森健次朗著、-- フォレスト出版)
「勉強に集中する方法：やる気が持続する、心のつくり方」(須崎恭彦著、-- ダイヤモンド社)
「これから論文を書く若者のために」(酒井聡樹著、-- 究極の大改訂版、-- 共立出版、)
「できる研究者の論文生産術：どうすれば
「たくさん」書けるのか」(ポール・J・シル
ヴィア著、高橋さきの訳)
「コピペと言われないレポートの書き方教室：
3つのステップ：コピペから正しい引用へ」
(山口裕之著、-- 新曜社)



資格就職本も充実！

就職活動オールガイドや、各種資格本
(情報処理技術者、公務員など)まで
幅広く取り揃えています。

『ケインズはこう言った —迷走日本を古典で斬る—』

(NHK出版新書 386)
著者 高橋伸彰

【ケインズ経済学とは】
20世紀を代表する英国の経済学者ケインズが打ち出した経済理論。不況のときに政府が公共投資を増やし、景気の落ち込みを防ぐことを提唱した。



今年度で情報大を去られる
前・情報サービスセンター
長 青木俊昭先生に学生に
薦めたい本を紹介していた
できました！

青木俊昭先生の薦める一冊

「学生たちに薦めたい本を「これ1冊」といわれたら、読んで欲しい本はたくさんありすぎて困るくらいです。
あえて推薦するなら、立命館大学の高橋伸彰氏の書いた『ケインズはこう言った』(NHK出版新書、2012年)があります。本書は、イギリスの近代経済学者であるJ・M・ケインズの理論を紹介するだけでなく、今日的な問題を高橋氏の独自の見解によって解説しています。
もちろん、ケインズの『雇用、利子および貨幣に関する一般理論』の概要を簡単に紹介もしています。ケインズ理論では、当時の主流であった新古典派経済学の考え方を批判して、「非自発的失業」(※1)の存在が景気を悪化させているとし、「有効需要」(※2)を喚起して景気を回復させることを提案しています。他方、高橋氏の場合、「非自発的雇用」(※3)の存在があると指摘しています。

みんながみんなそうではないですが、今の学生は、就職してもすぐ転職したり、1～2年で仕事を辞めてしまうのです。すぐ次の仕事先が見つけれればよいのですが見つからず、無職という者もいます。
今日、非正規雇用が増えていて、安倍内閣が賃上げを掲げていますが、それを実現できるのは大手企業くらいであるといったことも高橋氏は指摘しています。
本書は、経済学の専門的な内容を含んでいるものの、多少なりとも今日の経済に興味・関心があれば、最後まで読み終えることができると思います。
できれば、この本一冊だけというのではなく、現在の日本は「なぜ、ゼロ金利が必要なのか？」これからの日本経済はどのように展開できるのか、というように自分で疑問の輪をさらに広げていき、そうした問題点を取り扱う関連書籍を手にとってもえれば、やがては自分自身のためにもなると思われまふ。
若い頃は、身近な出来事に関心をもち、本を読んでみようという気持ちで、夏休みや春休みなど少し時間があるときには是非とも読書をしてほしいと思います。



あおきとしあき
青木俊昭 先生
情報ビジネス学科
及び総合情報学科
金融・会計コース
教授

1950年生まれ。
東京情報大学開校当初から教員として在籍。
専門は現代の流通産業と情報化の進展についての研究。
2005年～2015年まで情報サービスセンター長を務める。
都内の書店まで出向く出張選書から、書店が新刊書を持ち込み、多くの学生・教員が選べる現在の見計らい選書を選択。
東京情報大学に28年間勤務。

「鉄は熱いうちに打て」ということわざにあるとおり、何事も若いうちには是非やっておくべき事があります。本を読むこともその一つであると思います。
(※1) 働く能力も意思もあるのに、会社が倒産するなどやむにやまれず失業してしまうこと。
(※2) お金を実際に出してでも何かを欲しいと思うこと。
(※3) 就職しても賃金が上がらず、仕事の内容も単調でおもしろくないため辞めたいが、次の仕事先が見つかるか分からないため、今の自分の置かれている現状を仕方がないと我慢している状況。